

L型カンヌツキ

TK-LA LA型 20A～50A

TK-LB LB型 65A～100A

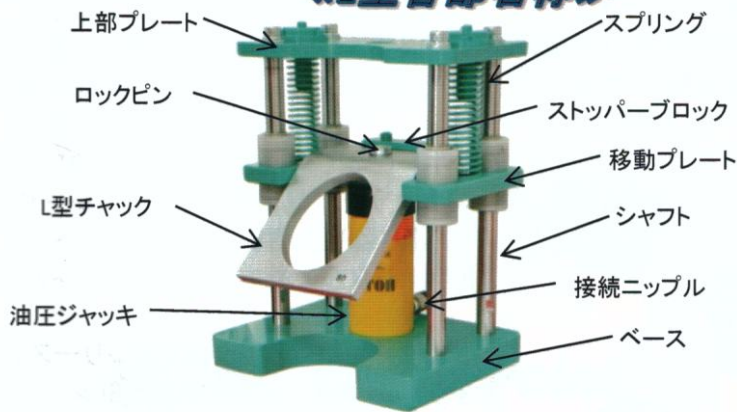
配管更新工事に記念すべき革命をもたらしたカンヌツキ。
文字通り、L型のチャック(治具)が印象的であり、
それまでの従来工法を覆した存在は非常に大きい。
撤去管の横からも設置でき、パイプの芯を自動で取る優れ機種。
L型チャックでパワフルに配管を引抜きます。



Check Point

オプションのリング架台を使用することにより、設置スペース率が上がります。
また、非常に頑丈で堅牢なタイプです。撤去管との芯出しもオートマチックにできる
簡単なタイプです。

〈L型各部名称〉



【L型カンヌツキシリーズ】

TK-LA 20A～50A

TK-LB 65A～100A

〈油圧シリンダースペック〉

NITTOH: RCH123

能力: 107KN

最高使用圧力: 60Mpa

ストローク: 79mm

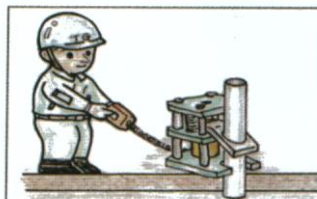


● 施工手順 ●



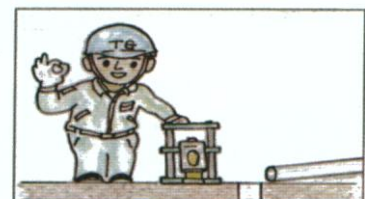
①

施工する給・排水管に各サイズのテンプレートに合わせてテンプレートが入るか確認してください。テンプレートが実際のカンヌツキのサイズになります。



②

テンプレートでの確認が取れましたら、カンヌツキを設置し、水平を保つために水平補助クサビで調整してください。管径に対応したチャックを装着し作業開始です。操作はボタンを押すだけの簡単操作です。



③

10分ほどで作業が完了します。作業後現場に残るのは、管が入ってあった穴だけです。同種同径の管種は入りませんが、SGP管・DVL管の穴から塩ビ管への変更は可能です。